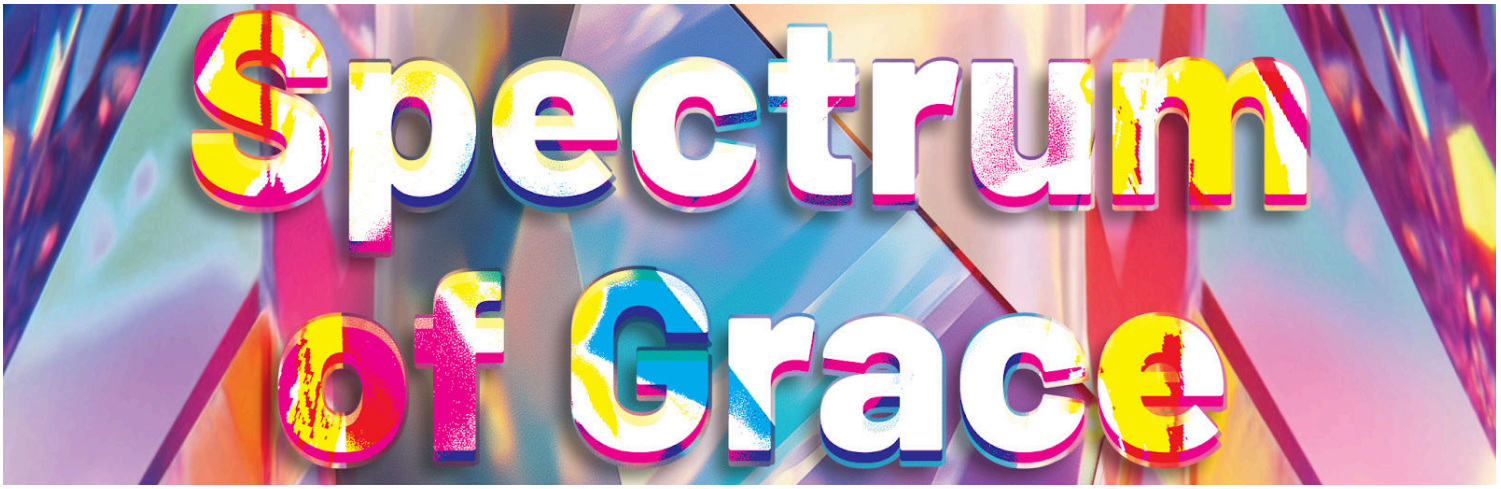


Week of March 23, 2025 - Focal Point　　Small Group Lesson 1

知り合う

あなたの文化に特有のもので、あなたが楽しんでいるものや、感謝しているものをひとつ分かち合ってください。食事、伝統、あるいは、お祝いごとなどで構いません。

聖句　エフェソの信徒への手紙 1:1-6（聖書協会共同訳）

声に出して読んでください：

1:神の御心によってキリスト・イエスの使徒とされたパウロから、エフェソにいるキリスト・イエスを信じる聖なる者たちへ。2:私たちの父なる神と主イエス・キリストから、恵みと平和があなたがたにありますように。3:私たちの主イエス・キリストの父なる神が、ほめたたえられますように。神はキリストにあって、天上で、あらゆる霊の祝福をもって私たちを祝福し、4:天地創造の前に、キリストにあって私たちをお選びになりました。私たちが愛の内に御前で聖なる、傷のない者となるためです。5:御心の良しとされるままに、私たちをイエス・キリストによってご自分の子にしようと、前もってお定めになったのです。6:それは、神がその愛する御子によって与えてくださった恵みの栄光を、私たちがほめたたえるためです。

簡潔に内容をもう一度確認してください。どのような励ましや挑戦、慰めなどを与えられますか？

学び

今日の聖書箇所に基づいて、次の質問を一緒に考えましょう。

1:1節で、パウロは自らを「使徒」と呼んでいます。「使徒」とは、どのような意味を持つでしょうか？また、彼が「神の御心によって」使徒であると言うことはなぜでしょうか？ さらに、彼が自分は使徒であると明確に述べることは、なぜ重要なのでしょうか？

2:4節でパウロは、神が私たちを選ばれた理由を説明しています。その主な目的は何でしょうか？（この節の最後の言葉、そしてエフェソ3:17、4:2・15・16、5:2を参照してください）

3: 5節でパウロは、神が私たちを子とするよう前もって定められた理由を、「御心の良しとされるままに」と説明しています。では、6節によると、私たちがキリストにあるのはどのような理由によるのでしょうか？

分かち合い

話し合い　その１：

説教の中で、ジェシー先生は、自分のものと異なったアメリカ文化の中でクリスマスディナーを共にした体験を語りました。新しい文化を受け入れることは、神の国の文化を他の人々と分かち合うこととどのように関係しているでしょうか？また、私たちクリスチャンは、神の国の「新しい文化」（恵み、愛、受容）を、周りの人々に、どのように伝えることができるでしょうか？

具体的な祈りの課題を分かち合い、互いに仕え合いましょう。